

【報道関係者各位】

2026年3月5日

食べて応援！ 当社の【EAT and SEND for 能登半島】が『ソーシャルプロダクツ・アワード(SPA)2026』の年度テーマにおいて最高賞である「大賞」を受賞

食品のサブスクリプションサービスを提供するオイシックス・ラ・大地株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：高島宏平、以下、当社）が実施した支援企画「EAT and SEND for 能登半島」が、一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進協会（東京都中央区、会長江口泰広）が開催する『ソーシャルプロダクツ・アワード(SPA)2026』の年度テーマ（令和6年度能登半島地震および豪雨災害からの震災復興につながる商品・サービス）において、最高賞となる「大賞」を受賞しました。

<https://www.apsp.or.jp/socialproductsaward/>

【当社の取り組みについて】

- 当社では震災発生直後から被災地支援に入り救援活動を開始。現地のお声をうかがいながら支援を継続。
- Oisixでは、持続可能な支援として寄付つき商品を継続して開発。食べて応援と題して販売による支援を実施
- お客さまからいただいた寄付金と同額をOisixからも寄付するという仕組みでご協力を呼びかける



■ 「EAT and SEND for 能登半島」とは

震災から二年が経過した現地では、事業再開やインフラ復旧に一定の進捗が見られるものの、まだまだ本格的な経済回復には至っておらず、当社が接点を持っている食の担い手周辺においても、人口流出、インフラやコミュニティ再建と心のケアの継続性といった長期的な課題が依然として残されています。また、支援が届きにくい層への対応や、ニーズに合わせたきめ細やかなアプローチの必要性も浮き彫りになっています。

当社では震災発生直後から現地に支援に入り、被災地での救援活動を開始。必要な時期に必要な支援を、現地のお声をうかがいながら実施してきました。

Oisixでは、持続可能な形で現地の復旧・復興へ協力するため、また、お客様が普段のお買い物を通じてより簡単に支援や寄付ができるよう、日配品を中心に該当商品は1点につき50円の寄付が付いた商品の販売「EAT and SEND for 能登半島」を2024年1月4日より開始。また、商品からの寄付金と同額を当社からも寄付しており、現在も販売継続中です。



▲震災直後、当社グループ「とくし丸」による救援物品配布の様子



▲（左より）被災した「よしる」の生産者、たまたま他の保管場所に移されており無事だった「よしる」の在庫を使用した寄付付き商品「あんちょびーの」、オリジナル商品のカジュアルなホットスナック「いしる香るジューシー肉まん(3個)」



▲（左より）能登朝市の人気商品を寄付つきで販売「天然能登ふぐの炙りたたき」、能登ブルーベリーを使用「ひらみゆき農園ブルーベリーどーナツ」、2025年春「能登のさくらに会いに行こう。」キャンペーン実施時にお客様へお届けしたダンボール



▲再建を目指す能登の名店コラボKit Oisix（左から）「川嶋流 万願寺唐辛子と甘辛そぼろごはん」「黒川シェフの加賀蓮根いしりシーザーサラダ」、震災により漁獲量が減った富山のブランド食材・白海老の捨てられていた白海老の身つき殻をチップ스에アップサイクル「カラッと香ばし 白海老チップス（しお・コンソメ・あおさ）」

■審査評価コメント

地域資源を活用し、社会的価値を付与した商品開発として高く評価できる。生活者が気軽に参加できる分かりやすい仕組みと、背景となるストーリーが明確に整理されている点が特に優れている。購入に伴う寄付額を明示することで支援内容の透明性が確保され、生活者が納得して選択できる点も大きな魅力である。企業による参加型支援の取り組みが増える中で、支援の実効性と継続性を無理なく両立している点は、本取り組みの重要な価値である。

多くの顧客基盤を持つ企業が、生産者支援という社会的意義の高いテーマに取り組む意義は大きい。日常の購買行動を通じて幅広い層への波及が期待できる点も評価できる。

商品自体の品質や価値が十分に成立している点も重要である。共感や応援にとどまらず、継続的な購入と支援につながる構造を備えている。企業姿勢に基づいた商品開発を通じ、社会性と事業性を無理なく両立した好事例である。



▲震災で倒壊した能登の伝統調味料「よしる」貯蔵槽の様子

■ソーシャルプロダクツとは

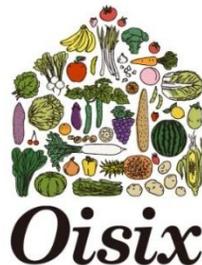
「エコ（環境配慮）」や「オーガニック」、「フェアトレード」、「寄付つき」、「地域や伝統に根差したもの」など、人や地球にやさしい商品・サービスの総称で、購入者が持続可能な社会づくりに関する行動や団体とつながることができるものをいいます。<https://www.apsp.or.jp/socialproducts/>

■ソーシャルプロダクツ・アワード(SPA)とは

SPAは、ソーシャルプロダクツの普及・推進を通して、持続可能な社会を実現することを目的にした、日本で初めての、そして唯一の、ソーシャルプロダクツを表彰する制度です。優れたソーシャルプロダクツの情報を生活者に広く提供するとともに、ソーシャルプロダクツを通して持続可能な社会づくりに取り組んでいる企業、団体を応援します。<https://www.apsp.or.jp/socialproductsaward/>

食品宅配サービス「Oisix」について

2000年に設立。「つくった人が自分の子どもに食べさせられる食材のみを食卓へ」をコンセプトとした、有機野菜や特別栽培野菜など、できる限り添加物を使用せずに作った加工食品などの食品を取り扱うEC食品宅配サービスです。現在、会員数は360,703人（2025年12月末時点）で日本全国の方にご利用いただいています。



オイシックス・ラ・大地株式会社について

オイシックス・ラ・大地株式会社は、「Oisix」「らでいっしゅぼーや」「大地を守る会」の国内主要ブランドを通じ、安心・安全に配慮した農産物、ミールキットなどの定期宅配サービスを提供しています。子会社に、事業所、学校などで給食事業を展開する「シダックスコントラクトフードサービス」、病院、高齢者施設、保育園、幼稚園などで給食事業を展開する「シダックスフードサービス」、買い物困難者向け移動スーパー「とくし丸」、米国でプラントベース食材のミールキットを展開する「PurpleCarrot」などがあり、食の社会課題を解決するサービスを広げています。また、「サステナブルリテール」（持続可能型小売業）としてSDGsに取り組み、サブスクリプションモデルによる受注予測や、ふぞろい品の積極活用、家庭での食品廃棄が削減できるミールキットなどを通じ、畑から食卓まで、サプライチェーン全体でフードロスゼロを目指しています。